

ちょぼら

みんなで・楽しく・気軽にちよっとずつのボランティア

No. 15
(2008.3)

1月23日(水)小郡警察署にて、子どもたちの安全を見守る活動に対して、表彰を受けました。

「子ども見守り隊」表彰を受ける



(菊池校区)

(大刀洗校区)

(本郷校区)

(大堰校区)

今回このような栄誉ある賞を戴き会員一同感謝申し上げます。

私たち子ども見守り隊は児童の登下校の安全を願い地域のボランティアの方々により設立された組織です。「いつでもどこでも気軽に」を合言葉に楽しく活動しています。子どもたちの明るい挨拶と元気な姿を見ることで心が和みとてもさわやかな気持ちになります。

いつもお世話を戴いている見守り隊の方々に心よりお礼申し上げます。

会員募集はいつでも行っています。時間に余裕のある方はご参加をお待ちしています。

でんでん虫文庫です！

私達は大堰校区で活動している図書館ボランティアです。主な活動は大堰小学校での読み聞かせと図書館のお話し会へ月1回の参加です。

「幼い時からの絵本は心を育てて、本との出会いがとても大事だ！」と聞き、町の乳幼児学級に参加していた大堰校区の同じ年頃の子どもを持つお母さん達で作りました。

始めたころは我が子に読み聞かせをしている様に読んでいましたが、今では、自分達が楽しんで絵本の楽しさを分かってほしいと思いながら活動する様になってきました。新しいメンバー募集中で～す。

(代表：平城 明美 TEL 77-0667)



こんにちわ”ちゃお²”(ちゃおちゃお)です。



私達は、子育て支援センター“ちゃお”で月・水・金曜日の午前中と、各校区センターで行われる「ぐるりんぱ」で火曜日の午前中に、子育て支援のボランティアをしています。子育て支援のボランティアといっても難しいものではなく、小さいお子様の見守りや託児、保護者の方々と話をしたり、時にはちょっとアドバイスしたり…。若い保護者の方々やかわいらしいお子様方とふれあっています。私

達ボランティアの方が子どもたちからパワーをもらっているのかも…(笑)

このボランティアに参加していただける方や、手作りおもちゃを作るお手伝いをしていただける方を募集中です。月に1日だけでもOK、とび入り参加でもOK、いつでもお待ちしております。

ボランティア代表 石橋 規子

(連絡先：子育て支援センターちゃお TEL 77-5019)



ミニデイボランティア紹介

西栄田・福寿会

ボランティア数17人

Q. 福寿会のボランティアの特徴は何ですか？

- A. 「“とにかくやろう”ということで始めて5年目。当時のさくらの会が中心となってお互い呼び合っ
て今のボランティアになりました。」「ボランティアの年齢層が幅広いのも特徴で、地域の中には
“ボランティア待ち”している若い人もいます。」
「畑から季節の野菜を持ちよって昔ながらの料理を作っています。おかげで残す人がもいません。」

Q. ボランティアをされてみてどうですか？

- A. 「会員さんの笑い顔や、喜んである様子が励みになっています。」「若い人と一緒にボランティアを
させてもらえてうれしいです。ここに来ると日頃会えな
い人にも会えるし、仲間づくりの場所です。」
「料理のやり方・つけものの漬け方・畑のことなど、いろ
いろ情報交換できて自分のためになっています。」

Q. 最後に福寿会ボランティアから一言お願いします。

- A. 「本郷校区で一番最後にできたミニデイだから、最先端を
目指します!!」 取材日：平成20年1月15日（火）



北鶴木・いつかの会

ボランティア数20人

取材の日、ミニデイが終わった後の和室に入ると、とても良い香りが…。見ると、大きな瓶に白梅・蟬
梅（ろうばい）・侘助・水仙・菜の花が活けられていて、ひと足早く春の訪れを感じました。

Q. お花が素敵ですね！

- A. 「毎回ボランティアの〇〇さんが季節のお花を庭から持って来てくれて大変喜ばれています。私たち
も楽しみです。」
「野菜もそれぞれ畑から持ち寄っています。もちろん無農薬。ちなみに今日は12種類の(!)食材
が入った粕汁と野菜たっぷりのヘルシー料理5品。全員完食されました。」

Q. 他にもいつかの会のご自慢をお聞かせ下さい。

- A. 「季節ごとの催しをしています。三社参り・お花見・おひ
なさま・七夕会、12月は、会員とボランティアみんな
の手作りの作品を展示して発表会をしています。ちなみ
に今日は“節分”ということで、区長さんに鬼になっ
てもらって豆まきをしました。」
(いつかの会は、10人ずつ2班に分かれてボランティア
をしています。この日は1班の皆さんにお話を伺いまし
た。) 取材日：平成20年2月5日（火）



平成20年2月1日から

「移送サービスが始まりました！」

1月23日（金）小郡市総合福祉センターで運転ボランティア研修を行いました。福岡県で最初に移送ボランティアに取り組み、今年の3月で満3年を迎える“サポネットおごおり”の方から、これまでの経験から障害の特性や送迎の手順について伺いました。

その後リフトカーを実際に取り扱い、車イスで車に乗り込んでみると想像以上に不安が拡がり、お互い注意点を確認していました。移動の手だてがなく閉じこもりの生活を強いられている方へ移動サービスを提供することで生活が少しでも豊かになることを願っています。



上野敏子さんを講師に迎え ナレーションサークル風と朗読研修会を開催!!



昨年に続き今年も「元KBCアナウンサー 上野敏子さん」を講師にお迎えし、3月2日朗読研修会が行われました。募集20名に対し申し込み者30数名と、上野さんの人気振りをうかがわせる幅広い年齢層の参加者の中には、学生服姿で部活動の後に駆けつけた中学生や小学生の女の子の姿もありました。上野さんはその姿を見つけると「今日はどうして参加しようと思ったの？」と優しく声を掛けられ、講話は和やか雰囲気でも始めました。

中盤までは「会話の中に相手が入れる間をあげることの大切さ」や「話し上手は聴き上手であること」など日常会話でも役に立つような話をされ、そのあと基本の発声練習や短い詩の朗読を行い、一人一人にポイントを指導して頂きました。

2時間半の講話の最後に参加者の感想を伺いましたが、定年を迎え第2の人生をスタートされたばかりの男性からは「さて、これから何をしようかな？という時に参加して良かった。肩苦しくなくて分かりやすい、有意義な研修会だった」と嬉しいコメントもありました。



ボランティア活動に関する情報、ご意見、ご感想やお問い合わせは、

「大刀洗町ボランティアセンター」まで

TEL：0942-77-4877

FAX：0942-77-4877

編集スタッフ

スマイル



代表 戸塚 幹 栄
福村 宮 生
福村 地代 充
川端 好 江